8-1 新しいかん字(昔・箱・筆・章・習)

● かん字の いみと かたちを よく おぼえてください。



antigamente



箱

はこ caixa



<u>ら、で</u> pincel

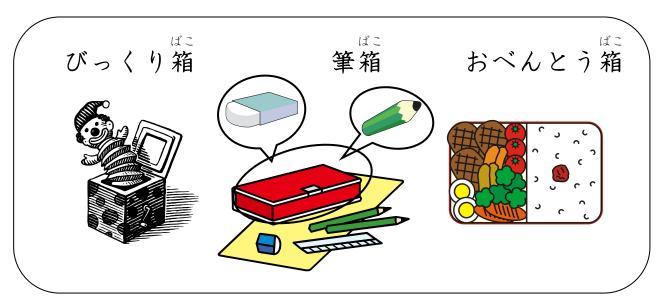
あたたかくなりま した。草の、小さい 葉が出てきました。 たんじょう日です。 たんじょう日です。 とんなプレゼントを どんなプレゼントを



ぶん <u>しょう</u> frase



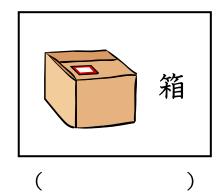
<u>なら</u>う aprender

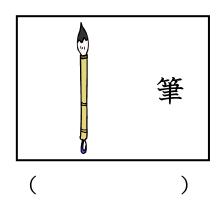


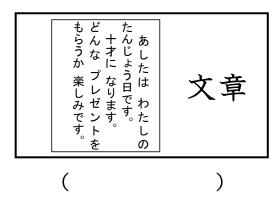
8-2 読めるかな? (昔・箱・筆・章・習)

● ()の 中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。 読みかたを 書いたら、声に だして 読みましょう。











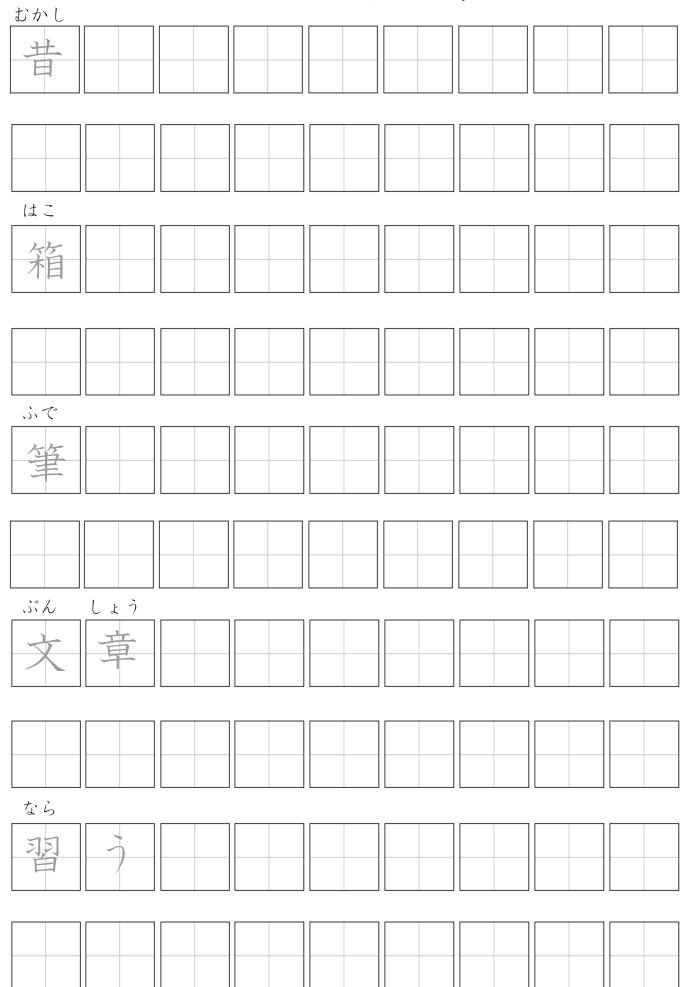
8-3 書けるかな? (昔・箱・筆・章・習)

● 書きじゅんを 見ながら 一字ずつ ていねいに 書いてください。 書きおわったら、「かん字れんしゅうノート」に もっと 書いてみましょう。



CADERNO PARA TREINO DE KANJI

Escreva várias vezes, lendo os kanjis em voz alta.



8-4 読んでみよう!書いてみよう!(昔・箱・筆・章・習) ● ()の 中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。)の人は筆()で字を書きました。 ①昔()を書きます。 ②文章()に入れました。 ③プレゼントを箱(④わたしは、3才からバレエを習()っています。 ● □に かん字を 書いて ください はこ ①おもちゃを にしまいます。 なら っています。 ②しゅうじを ふで で字を書きます。 3

の 人が 書いた

むかし

④これは

ぶん

しょう

8-5 読めるよ!書けるよ! (昔・箱・筆・章・習)

● 読みましょう。

昔は、えんぴつも ボールペンも ありませんでした。 日本では、昔の 人は、「矢立」を もって 歩きました。

「矢立」の中には、すみと筆を入れました。手紙や文章を書くときは、矢立てを出して、筆にすみをつけて書きました。100年くらい前、子どもたちは筆を箱に入れて学校へ行きました。だから、今でもえんぴつを入れるものを「筆箱」といいます。

今、わたしたちは、だれでも えんぴつや ボールペンを 買う ことが できます。どこでも 字を 書く ことが できます。とても べんりに なりましたね。

(1) 昔の人は字を書くとき何を使いましたか。



(2)「矢立て」は今の何と同じですか。

8課 Unidade 8

解答 Respostas

- 8-2 昔:(むかし) 箱:(はこ) 筆:(ふで) 文章:(ぶんしょう) 習う:(なら)う
- 8-4 ①昔 (むかし)、筆 (ふで) ②文章 (ぶんしょう) ③箱 (はこ) ④習 (なら)
 - ①箱 ②習 ③筆 ④昔、文章
- 8-5 (1) 筆 (2) 筆箱

翻訳 Tradução

8-4 Vamos ler! Vamos escrever!

- Escreva a leitura dos kanjis em hiragana entre os parênteses.
 - ① As pessoas de antigamente escreviam usando o pincel.
 - ② Escrevemos textos.
 - 3 Coloquei o presente na caixa.
 - 4 Eu faço balé desde os 3 anos de idade.
- Escreva no □ o kanji adequado.
 - ① Guardo os brinquedos na caixa.
 - 2 Estou aprendendo caligrafia japonesa com pincel.
 - 3 Escrevo a palavra com o pincel.
 - 4 Este texto foi escrito pelas pessoas de antigamente.

8-5 Sei ler! Sei escrever!

• Vamos ler.

Antigamente não tinha lápis e nem caneta. No Japão, as pessoas desta época, andavam com o "Yatate"

Dentro do "Yatate" colocava-se tinta e pincel. Para escrever cartas ou textos pegava-se o Yatate e colocava-se a tinta no pincel. 100 anos atrás, as crianças iam para a escola com o pincel colocado numa caixa. Por isso até hoje, o estojo usado para colocar o lápis é chamado de "Fudebako" (fudepincel, bako-caixa)

Hoje, qualquer pessoa pode comprar lápis ou caneta. Podemos escrever onde quisermos. Ficou muito mais fácil.

- (1) O que as pessoas de antigamente usavam para escrever?
- (2) "Yatate" é semelhante a o que de hoje?